

一時休止期間を当面の間延長します

～ ダムカード配布、ダム及び河川施設の一般開放 ～

札幌開発建設部は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止する観点から、ダムカードの配布、ダム及び河川施設（学習交流施設等）の一般開放の一時休止期間を当面の間延長します。

今般の新型コロナウイルス感染症対策に関しまして、感染拡大を防止する観点から、2月28日以降、ダムカードの配布、ダム及び河川施設（学習交流施設等）の一般開放を一時休止しているところですが、北海道においては4月16日に「緊急事態宣言」が発表され、かつ「特定警戒都道府県」に指定されるなど、重点的に感染拡大の防止に向けた取組を進めていく必要があること等を踏まえ、感染拡大を防止するため、4月末までを目処としていた一時休止の期間を、当面の間延長することとしましたのでお知らせします。なお、再開時期等については改めてお知らせします。

<ダムカード配布休止のダム>

豊平峡ダム、定山溪ダム、漁川ダム、夕張シューパロダム（川端ダムを含む）、桂沢ダム、新桂沢ダム、滝里ダム、金山ダム

<一般開放休止のダム及び河川施設> ※施設周辺の屋外は除きます

- ・豊平峡ダム、定山溪ダム、漁川ダム、夕張シューパロダム（川端ダムを含む）、桂沢ダム、新桂沢ダム、滝里ダム、金山ダムの各管理所庁舎
- ・砂川遊水地管理棟、北広島河川防災ステーション

※冬季閉館の定山溪ダム資料館（ダム下流園地）、豊平峡ダム資料室、滝川地区地域防災施設（川の科学館）、石狩地区地域防災施設（川の博物館）は、引き続き閉館いたします。

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部

河川管理推進官

平塚 修二（電話番号 011-611-0340 ヲイリン）

河川整備保全課 上席治水専門官 大谷 英樹（電話番号 011-611-0340 ヲイリン）

札幌開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/sp/>

